

目標達成計画

作成日: 令和 3 年 6 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時等の緊急における利用者の避難について地域との協力体制の構築。	近隣職員の緊急連絡網の構築	各サービス毎の緊急連絡網はあるが、近隣職員の物は無い。早急に検討。	3ヶ月
2	35	災害時等の緊急における利用者の避難について地域との協力体制の構築。	地域との協力体制の構築	近隣には5カ所の老人介護施設があるので、相互の協力体制をつくる。	12ヶ月
3	36	日々のケアにおいて、接遇の徹底	接遇の徹底 昨年から家族様が居室まで来られていない。 挨拶、身だしなみ、環境整備等の見直し	お互いに注意をし合える環境づくり。ユニット会議にて話し合いの機会を持つ。	12ヶ月
4	40	グループホームでありながら、調理をしていない。厨房で調理をした料理を盛り付けしている。米飯、汁物は、作っている。	利用者様に調理する様子を見て頂き、時間を感じて頂き、食事を楽しみにして頂く。	利用者様から食事のリクエストをお聞きし、月に1度のユニットメニューで昼食、夕食を調理して、利用者様に楽しんで頂く。 今後も継続	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。